

# 財政状況

## 市町村財政比較分析表 (平成30年度普通会計決算)

■人口／4,764人(H31.1.1現在) ■歳入総額／6,231,292千円  
 ■歳出総額／5,661,629千円 ■実質収支／ 299,191千円

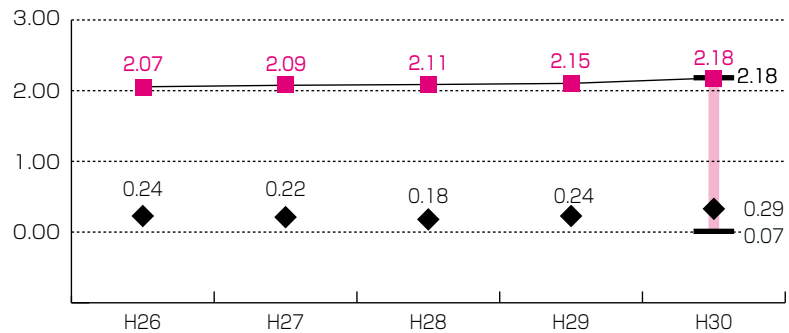
■ 飛島村の値  
 ◆ 類似団体内平均値  
 I 類似団体内の最大値  
 及び最小値

### 財 政 力

財政力指数【2.18】

類似団体内順位【1/52】

全国平均【0.51】 愛知県平均【0.96】

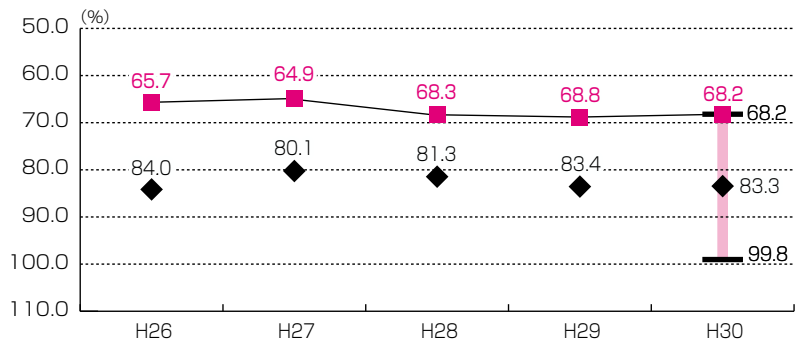


### 財政構造の弾力性

経常収支比率【68.2%】

類似団体内順位【1/52】

全国平均【93.0】 愛知県平均【89.5】

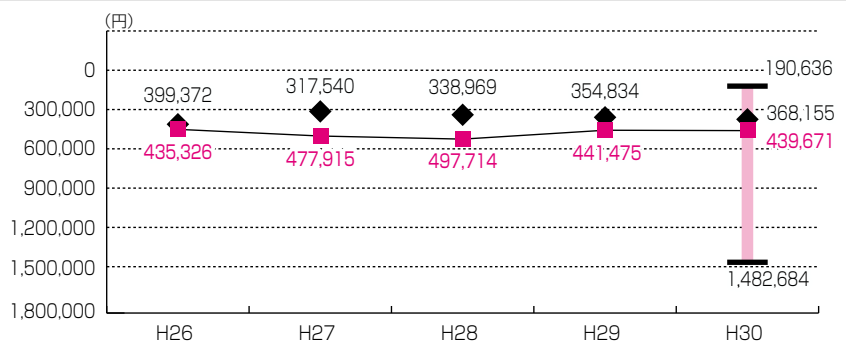


### 人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額  
【439,671円】

類似団体内順位【36/52】

全国平均【132,793】 愛知県平均【126,371】

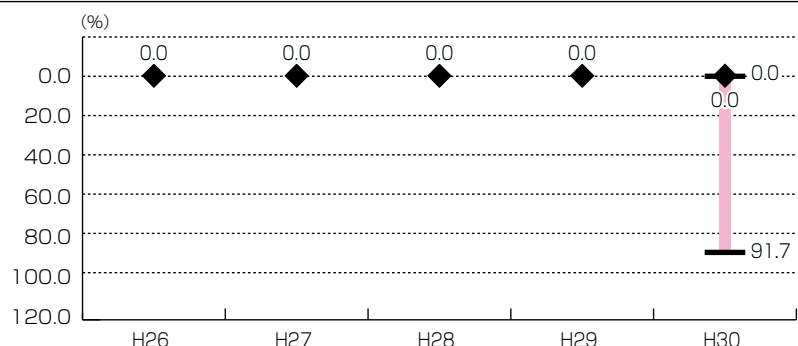


### 将来負担の状況

将来負担比率【-】

類似団体内順位【1/52】

全国平均【28.9】 愛知県平均【32.4】

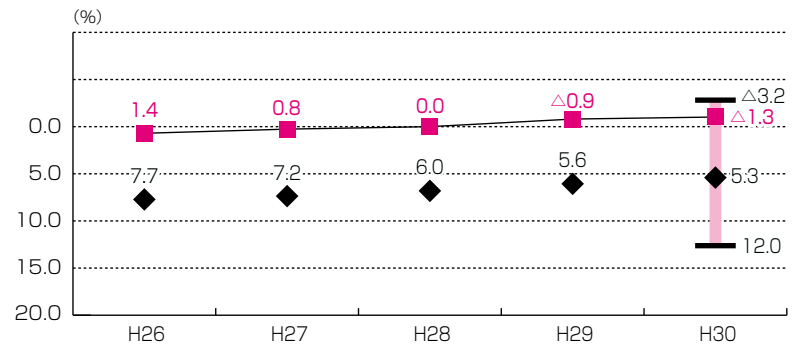


## 公債費負担の状況

実質公債費比率【△1.3%】

類似団体内順位【4/52】

全国平均【6.1】 愛知県平均【4.6】

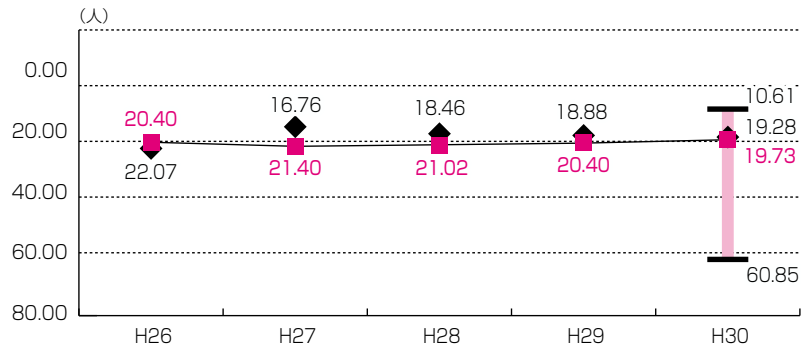


## 定員管理の状況

人口1,000人当たり職員数【19.73人】

類似団体内順位【27/52】

全国平均【7.95】 愛知県平均【8.02】

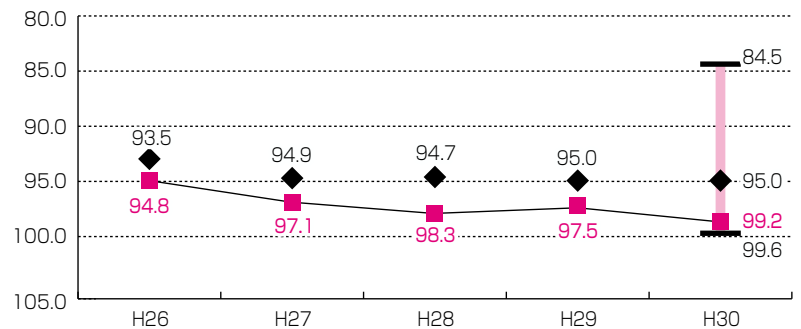


## 給与水準 (国との比較)

ラスパイレス指数【99.2】

類似団体内順位【50/52】

全国市平均【98.9】 全国町村平均【96.3】



## 用語の説明

### ●財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値です。

財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえます。

### ●経常収支比率

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補てん債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合です。

この指標は、経常的経費に経常一般財源収入がどの程度充当されているかを見るものであり、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表します。

### ●将来負担比率

地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、当該地方公共団体の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。

地方公共団体の一般会計等の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標ともいえます。

### ●実質公債費比率

当該地方公共団体の一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。

借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標ともいえます。

### ●ラスパイレス指数

地方公務員の給与水準を表すものとして、一般に用いられている国家公務員行政職(一)職員の俸給を基準とする地方公務員一般行政職職員の給与の水準を表しています。